

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場取引所 東大

上場会社名 オーナンバ株式会社

コード番号 5816 URL <http://www.onamba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小山 正孝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括部長

(氏名) 鈴木 良弘

TEL 06-6976-6101

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	18,000	△27.2	620	△33.0	698	△10.3	401	66.6
21年3月期第3四半期	24,719	—	926	—	778	—	240	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	32.17	32.11
21年3月期第3四半期	19.31	19.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	22,911	10,795	42.0	771.43
21年3月期	21,614	10,333	42.6	738.20

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 9,629百万円 21年3月期 9,207百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	6.00	—	4.00	10.00
22年3月期	—	2.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	25,000	△18.0	850	40.6	950	612.4	550	—	44.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名) 除外 1社 (社名 欧南芭(香港)有限公司)
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	12,518,251株	21年3月期	12,518,251株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	35,424株	21年3月期	45,230株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	12,472,927株	21年3月期第3四半期	12,472,855株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済の状況は、第1四半期は昨年度末からの世界的な景気後退の影響を受けておりましたが、第2四半期以降、各国政府の景気刺激策などにより景気回復の兆しが見えてきました。

当社グループにおいては、日本国内において太陽光発電配線ユニットの受注が増加しましたが、薄型テレビ内部配線用ワイヤーハーネス、産業用ワイヤーハーネス、自動車部品用ワイヤーハーネス、電線・ケーブルなどの受注は依然低い水準にあります。

その結果、当第3四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は18,000百万円(前年同四半期連結累計期間比27.2%減)となりました。また、利益面においては、営業利益620百万円(前年同四半期連結累計期間比33.0%減)、経常利益698百万円(前年同四半期連結累計期間比10.3%減)とも前年同期を下回りましたが、四半期純利益は投資有価証券評価損の特別損失の計上がないことなどにより、401百万円(前年同四半期連結累計期間比66.6%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

資産合計は、22,911百万円(前連結会計年度末比1,296百万円増)となりました。受取手形及び売掛金が1,004百万円増加したこと、現金及び預金が569百万円増加したことなどにより流動資産が1,418百万円増加しましたが、工場再編・統合に伴う土地・建物の売却等により有形固定資産が221百万円減少いたしました。

負債合計は、12,116百万円(前連結会計年度末比834百万円増)となりました。支払手形及び買掛金の増加1,778百万円及び有利子負債の減少1,110百万円などが主な内容であります。

純資産合計は、10,795百万円(前連結会計年度末比462百万円増)となりました。主な増減内容は、利益剰余金の増加326百万円、有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加92百万円であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は5,440百万円となり、前連結会計年度末に比べて569百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間の754百万円に対し、1,825百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加1,801百万円、売上債権の増加1,024百万円、税金等調整前四半期純利益671百万円、減価償却費409百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間のマイナス764百万円に対し、マイナス127百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出244百万円、有形固定資産の売却による収入363百万円、投資有価証券の取得による支出308百万円、債券の償還による収入100百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結累計期間の431百万円に対し、マイナス1,160百万円となりました。有利子負債合計で1,050百万円の支出があった他、配当金の支払73百万円があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、同時に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当第3四半期連結累計期間において、連結子会社である欧南芭(香港)有限公司は、平成21年5月に20,000千HK\$の増資を行ったため、特定子会社に該当することとなりました。尚、同社は、平成21年9月に清算結了が実質的にされたため、連結の範囲より除外いたしました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において算定した貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

連結子会社のうち重要性の乏しい子会社における法人税等の納付税額の算定に関しては、前連結会計年度に係る実効税率を適用して算定するなど、簡便な方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

追加情報

(退職給付引当金)

当社は平成22年1月より税制適格退職年金制度から、確定給付企業年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行に関する会計処理」(企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第1号 平成14年1月31日)の適用を予定しております。

これによる、損益に与える影響額は軽微であると見込んでおります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,660,520	5,090,926
受取手形及び売掛金	6,921,802	5,917,246
商品及び製品	1,200,949	1,506,742
仕掛品	445,509	390,644
原材料及び貯蔵品	2,726,803	2,457,511
繰延税金資産	171,077	161,190
その他	356,551	541,923
貸倒引当金	△4,772	△5,842
流動資産合計	17,478,442	16,060,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,633,356	4,064,313
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,599,843	△2,814,018
建物及び構築物（純額）	1,033,512	1,250,295
機械装置及び運搬具	4,400,642	4,825,603
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,150,375	△3,521,632
機械装置及び運搬具（純額）	1,250,266	1,303,970
土地	1,175,554	1,231,212
建設仮勘定	14,500	16,646
その他	1,182,231	1,069,607
減価償却累計額及び減損損失累計額	△790,311	△784,278
その他（純額）	391,920	285,329
有形固定資産合計	3,865,753	4,087,454
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	957,959	698,523
長期貸付金	1,440	2,533
繰延税金資産	261,837	315,134
その他	224,592	316,426
投資その他の資産合計	1,445,829	1,332,617
固定資産合計	5,433,245	5,554,554
資産合計	22,911,688	21,614,896

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,490,224	3,712,074
短期借入金	2,271,357	2,842,097
未払法人税等	92,911	79,141
賞与引当金	111,377	118,145
その他	833,318	762,780
流動負債合計	8,799,190	7,514,240
固定負債		
社債	400,000	400,000
長期借入金	2,499,570	3,039,505
繰延税金負債	13,831	14,830
退職給付引当金	197,341	212,434
その他	206,097	100,839
固定負債合計	3,316,840	3,767,610
負債合計	12,116,030	11,281,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,318,539	2,318,539
資本剰余金	2,036,287	2,035,319
利益剰余金	6,261,352	5,934,849
自己株式	△9,157	△11,654
株主資本合計	10,607,021	10,277,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△14,951	△45,027
為替換算調整勘定	△962,496	△1,024,487
評価・換算差額等合計	△977,448	△1,069,514
少数株主持分	1,166,083	1,125,506
純資産合計	10,795,657	10,333,046
負債純資産合計	22,911,688	21,614,896

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	24,719,221	18,000,233
売上原価	19,454,885	13,887,939
売上総利益	5,264,336	4,112,293
販売費及び一般管理費	4,338,286	3,492,103
営業利益	926,049	620,190
営業外収益		
受取利息	29,015	11,712
受取配当金	21,036	13,956
設備賃貸料	13,144	11,528
為替差益	—	55,137
持分法による投資利益	9,259	—
スクラップ売却益	53,478	23,897
その他	42,763	90,250
営業外収益合計	168,698	206,483
営業外費用		
支払利息	79,043	80,541
為替差損	183,957	—
持分法による投資損失	—	2,188
その他	52,932	45,327
営業外費用合計	315,933	128,057
経常利益	778,813	698,616
特別利益		
固定資産売却益	3,797	44,412
過年度関税還付金	—	35,440
特別利益合計	3,797	79,852
特別損失		
固定資産処分損	6,563	23,198
投資有価証券評価損	207,488	—
工場再編費用	—	15,800
関係会社整理損	—	21,760
関係会社株式評価損	—	34,999
ゴルフ会員権売却損	2,166	—
その他	—	11,281
特別損失合計	216,218	107,040
税金等調整前四半期純利益	566,392	671,427
法人税、住民税及び事業税	179,158	188,342
法人税等調整額	87,204	23,594
法人税等合計	266,362	211,936
少数株主利益	59,157	58,140
四半期純利益	240,872	401,350

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	566,392	671,427
減価償却費	455,425	409,439
持分法による投資損益(△は益)	△9,259	2,188
固定資産売却損益(△は益)	△3,797	△44,412
固定資産処分損益(△は益)	6,563	23,198
投資有価証券評価損益(△は益)	207,488	—
関係会社株式評価損	—	34,999
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△681	△1,016
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,297	△5,954
退職給付引当金の増減額(△は減少)	44,691	△14,142
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△216,745	—
受取利息及び受取配当金	△50,052	△25,669
支払利息	79,043	80,541
売上債権の増減額(△は増加)	△409,343	△1,024,687
たな卸資産の増減額(△は増加)	△688,848	△10,847
仕入債務の増減額(△は減少)	1,004,998	1,801,085
その他	144,040	△136,055
小計	1,127,620	1,760,095
利息及び配当金の受取額	50,052	25,669
利息の支払額	△85,201	△79,092
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△338,387	118,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	754,083	1,825,274
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△570,743	△244,542
有形固定資産の売却による収入	34,290	363,247
投資有価証券の取得による支出	△116,659	△308,460
投資有価証券の償還による収入	100,000	100,000
関係会社株式の取得による支出	△35,000	—
その他	△175,924	△37,350
投資活動によるキャッシュ・フロー	△764,036	△127,105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	439,929	△767,344
長期借入れによる収入	1,400,041	210,673
長期借入金の返済による支出	△542,421	△494,088
社債の償還による支出	△700,000	—
自己株式の売却による収入	77	3,550
自己株式の取得による支出	△71	△84
配当金の支払額	△139,207	△73,667
少数株主への配当金の支払額	△26,050	△15,968
その他	△928	△23,451
財務活動によるキャッシュ・フロー	431,369	△1,160,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	△157,481	31,742
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	263,934	569,529
現金及び現金同等物の期首残高	4,595,445	4,870,696
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,859,379	5,440,225

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

当社及び連結子会社は、電線及びその加工部品の製造並びに販売を主な事業としております。電線及びその加工部品以外に係る売上高、営業損益及び全セグメントの資産の金額の絶対値はいずれも10%に満たないため、事業の種類別セグメント情報の作成はしていません。

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

当社及び連結子会社は、電線及びその加工部品の製造並びに販売を主な事業としております。電線及びその加工部品以外に係る売上高、営業損益及び全セグメントの資産の金額の絶対値はいずれも10%に満たないため、事業の種類別セグメント情報の作成はしていません。

2 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (千円)	ヨーロッパ (千円)	北米 (千円)	アジア (日本を除く) (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	9,396,476	2,592,548	3,439,392	2,571,815	18,000,233	—	18,000,233
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,019,404	1,920	49,004	5,376,828	11,447,158	(11,447,158)	—
計	15,415,881	2,594,469	3,488,397	7,948,644	29,447,392	(11,447,158)	18,000,233
営業利益	151,272	127,517	202,389	163,879	645,059	(24,869)	620,190

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度、経済活動の類似性、事業活動の相互関連性によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) ヨーロッパ……………チェコ
 (2) 北米……………アメリカ、メキシコ
 (3) アジア(日本を除く)…………シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国、タイ、ベトナム

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (千円)	ヨーロッパ (千円)	北米 (千円)	アジア (日本を除く) (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	11,757,437	4,454,396	3,129,399	5,377,988	24,719,221	—	24,719,221
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,830,191	172	5,071	6,667,514	13,502,949	(13,502,949)	—
計	18,587,628	4,454,568	3,134,471	12,045,503	38,222,171	(13,502,949)	24,719,221
営業利益	524,951	303,373	100,094	62,299	990,718	(64,669)	926,049

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度、経済活動の類似性、事業活動の相互関連性によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) ヨーロッパ……………チェコ
 (2) 北米……………アメリカ、メキシコ
 (3) アジア(日本を除く)…………シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国、タイ、ベトナム

3 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	ヨーロッパ	北米	アジア (日本を除く)	計
I 海外売上高(千円)	2,592,548	3,439,392	2,571,815	8,603,756
II 連結売上高(千円)				18,000,233
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.4	19.1	14.3	47.8

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度、経済活動の類似性、事業活動の相互関連性によっております。
 2 各区分に属する主な国又は地域
 (1) ヨーロッパ……………チェコ
 (2) 北米……………アメリカ、メキシコ
 (3) アジア(日本を除く)……………シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国、タイ、ベトナム
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	ヨーロッパ	北米	アジア (日本を除く)	計
I 海外売上高(千円)	4,454,396	3,129,399	5,377,988	12,961,783
II 連結売上高(千円)				24,719,221
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.0	12.7	21.8	52.4

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度、経済活動の類似性、事業活動の相互関連性によっております。
 2 各区分に属する主な国又は地域
 (1) ヨーロッパ……………チェコ
 (2) 北米……………アメリカ、メキシコ
 (3) アジア(日本を除く)……………シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国、タイ、ベトナム
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし